



飯能ロータリークラブ会報

唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

“人類に奉仕するロータリー”

RI会長 ジョン・ジャーム

2570地区ガバナー 前嶋修身

第3グループ
ガバナー補佐 野本俊光

「知恵と元気を」

第2734例会 2017. 1. 11

—— 職業奉仕月間 ——

天候 晴 (NO. 53-28)

会長 小川晃男 幹事 矢島高明

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 大木君、大附君

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/

E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 小川会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト斉唱 新井職業奉仕委員長
- ・卓話 大久保 勝様

【入会式】

◎新入会員紹介

新井君

町田誠一(せいいち)様 1954年10月生まれ。南町在住。地元の小中学校から川越工業高校入学。東洋大学では服飾研究会に所属(当時、VAN・JUNが流行っていた)。卒業後、片山燃料店で修業、町田燃料店を継いで現在代表取締役。夫人、長女、長男の4人家族。小型船舶操縦士、危険物関係の免許は全てお持ちです。JCでは幹事、自民党青年部長を務めた。現在、有名な一丁目町内会の副会長を加藤会員と2人で務めておられます。親切心に溢れた立派な方で、メンバーとして活躍されると期待しております。



◎町田会員挨拶

入会ご承認、有難うございます。皆様にいろいろ教えて頂きながら早くお仲間入りをさせて頂くよう努めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。

◎小川会長よりバッジ装着・歓迎の言葉/誓いの言葉/吉田(武)R情報委員長より資料贈呈/矢島(高)幹事より会員証贈呈・所属発表「会報・広報委員会」

◎乾杯：中里(昌)パスト会長

【会長報告】

今年初の理事会で承認されたうちの2点について。1つ目、県教育課(各県立高校への寄付)事業「部活動の振興による強い飯能高校復活プラン」。走り幅跳び用ピット、スポーツトラック等に予算1600万円。ふるさと納税の対象となります。H30年8月まで。是非ご協力を。もう1つ、青少年交換留学生として第1G(鶴ヶ島)の生徒が留学しますが、地区からの要請で第3Gがイタリアからの学生を引き受けます。地理的な関係で飯能が受ける事になったためアンケートを用意しました。急いでおり来週回収します。RLI修了証を和泉会員、土屋(良)会員に贈呈します(拍手)。



【幹事報告】

第8回理事会。前回議事録確認。2月プログラム承認。IM、出欠の提出をお願いします。青少年交換留学生について。県教育環境整備基金について。日本のRC100周年委員会へ事業費として1人200円拠出、承認。新入会員(中里様)紹介、承認。ロータリーレート1ドル=116円。安藤、山川会員、退院おめでとございます。

【委員会報告】

◎出席向上委員会 中山君
IM開催ご案内。2/9(木)南口13:40集合。
MUSE 15時点鐘。昼食なし。帰飯後「暖らん」にて懇親会。会費別途。出欠1/18まで。

【出席報告】

中山出席向上委員長

会員数	当日	前々回修正
全数対象	出席数	出席率
57名	6名	54名
	94.74%	—

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・新年明けましておめでとうございます。昨年の病気に関しお見舞いありがとうございます。すっかりご迷惑ご心配をかけてしまいました。だいぶよくなり本日より復帰させていただきます。安藤君
- ・昨日の会議所賀詞交歓会には市長さんを始め多くのロータリアンの皆さんにご出席頂きまして有難うございました。矢島(巖)君
- ・大久保市長、本日はよろしくお願い致します。山川君、安藤君、新井君、吉島君、間邊君、高橋君、中里(忠)君、中里(昌)君、神田(敬)君、前島君、本橋君、小川君、矢島(高)君、島田君、和泉君、馬場君
- ・町田さん入会おめでとうございます。中里(昌)君、神田(敬)君、前島君、本橋君、小川君、矢島(巖)君、島田君、和泉君、馬場君、加藤君、服部君、福島君、杉田君
- ・1月2日に初孫の女の子が生まれました。島田君
- ・昨年12月の私事、お世話になりました。有難うございました。森君
- ・早退 大野(康)君

本日計 39,000円、558,002円。

◎18日例会当番は大野(康)、大崎会員です。

【卓話】

発展都市飯能に向けて

飯能市長 大久保 勝 様

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は市政に対しましてロータリーの皆様には格別なご支援ご協力を賜りました。改めて御礼と感謝を申し上げます。昨年に倍ましてのご厚情を賜りますようこの場をお借りしましてお願い申し上げます。

今日は飯能の重鎮の方々お集まりのロータリークラブ、このような席にお招きを賜りまして、卓話という、私は「たくあん」で育ちましたので、気持ちを楽ししてお聞き頂きたい。

「市長、何か題名は無いですか」と言われ、「題名のない音楽」ってあるよね？って思ったのですが、私にとっては皆様の前で話が出来ると言う中身は大してないのですけれどもどちらかと言うと吉本興業のような面白い話だったらいくらでも湯水の如く出来るのですが、少なくとも新年でございます。皆様に、「飯能市はこうなっている」という一部の



部、私にとっては本意でない話もあるかも知れませんが、是非お耳だけは拝借してリラックスしてお聞き取り頂ければというふうに思います。まさに飯能市は今、注目されています。

1月5日、40市、20数町村が集まっての、知事主催の新年賀詞交歓がありました。その中で5市の市長さんから私はこのように言われました。「飯能市って勢いがあるな！」「いや、すごいよ」と。3人の部長さんからは「埼玉県には今まで何も無かったんだけど…」と言われました。「大宮とかいっぱい施設があるじゃないですか」と言う。「いや、それはある一部のもの」と。「ある一部のもの」とは何だろう？…スポーツが好きとか何かが好きという人はそのような施設のある所に行っているかもしれないがそれは全国的にある。九州で言えば大阪である程度の事は賄える。北海道で言えば札幌で賄えるかもしれない。東京で言えば東京。神奈川で言えば神奈川。埼玉県、何があるか…えーと…。「今度はメッツァ、ムーミンが出来ますよ」と。これは埼玉県にとって非常に有益な事だというふうにおっしゃられました。さすがに他の市長さんは「埼玉県で良かったな」となかなか言いづらい部分があったと思います。埼玉県の部長さん3人が率直に、言い方は別ですけども「私等にとっても良かった」と言われた。例えば全国の知事会とか、東京都に「関東の〇〇がある」と言っても「埼玉県って何？」と戸惑うところがあったという事です。来年秋、暫定オープン。その次の年、6か月以内なのかなというふうに私は思っていますけれども、オープンという事は、県も嬉しいというふうには思っているのではないかと。

今までは雲の上の事を考えるような部分があった。それは、大きな自治体、大阪とか、「愛・地球博」の愛知県、名古屋、東京都がやるんだ、横浜がやるんだよ、札幌がやるんだ、広島がやるんだ、福岡がやるんだよ。でも、飯能市です。NHKが6時に取り上げ9時にも取り上げて頂いた。もう少し挨拶をしっかり考えていけば良かったなど。いつもの調子でやりました。大勢の方々に「良かった」というふうに、手前味噌もありますけれども、お褒めを頂きました。「ザ・プリンス パークタワー東京」にはプレスが100人位。相当悪い事をしないと100人で都内の記者発表はない。事の重大さ、大きさ、関心の深さに、改めて私は感銘を受け、驚きました。

何よりも今、東京オリンピックですったもんだしてはいますけれども、飯能市は基本的には一銭も出さないのです。こんな都合が良くって虫のいい事がありますか。ライフラインの事情は当たり前で、これはしっかり協議されています。でも、基本的には補助金も出さない、何も出さないで、こんな「ぼたもち」があった。「ぼたもち」をもらうには何かをしな

くちやいけない。「ラッキー！」というわけにはいかなかった。言えはすぐ分かるような都市に決まっていたのです。「弱ったな」と思っていたのですけれども、また来て「飯能市に是非」と。「分かりました」と言うともたもう一回来て「やっぱりダメです」。奈落の底に私は3回落とされました。人生で奈落の底は数々味わっているのですけれども。

その後、奈落の底から、県、市民の皆様のお蔭でこのような記者発表という事になったというのは、私にとってというより、市民にとって、いや、日本にとって本当に幸運だというふうに思いました。記者発表というのは堂々と都内でやるべきものだというふうに、また、こんなような場所が出来たという事だけでも皆さんと共に喜んで頂きたいというふうに思っております。「これからどうなるか」という事がいっぱい表れております。まずは来年の秋になったという事を喜んで頂く事が大事かなと。「まだ足りない」ではなくて「日にちが決まった」という事。それをまずはしあわせに思ってもらう事が大事だと。

この後、諸懸案がある事は間違いないのです。「飯能って何も無い」って言われたのが今度は「混む」心配までして頂くようになった。これってしあわせな事だと私は思っているのです。道が整備されているところは他にいっぱいあるのですから、それよりも「飯能が適地だ」という事をしっかりとお伝えして今の結果になったというふうに思っています。是非皆様にご理解を頂いて、「これからとんでもない事が起きるよ」というふうに思っています。

私はメツアが出来た事だけで全然、全く満足していません。これでいい、安泰、とか良かったなと思ってません。出来た事には限りない喜びがありますけれども「その前に何とかしなくちゃいけない」というふうに思っています。「メツアだけの飯能じゃないよ」と。私、欲張りですから、間違いなく思っています。「何か起きるんじゃないか」これが株価と同じ期待感なのです。市民の皆さんに「期待される何か」でない。

全国の自治体、公務員には「こうしなくちゃいけない」という部分がまだまだある。市長が代わっても最後は官僚に負けている。規則・法令がなく、最後にはこう言われる。「予算はどこからもってくるのですか?」「よさんか(=よしてくれ)」。私は聞く耳はないのです。最初から決めて、来年も、「子どもと女性にやさしいまちで「飯能っていいな」と、他自治体に指をくわえて頂くような面白い事があります。「誰がなっても市長同じですよ」。戦略的に、経験から言って「これはダメです」。やりもしないのに「ダメ」。全部の自治体の人がそうなのです。法令もない、条例もない、規則もない、お金もない。勝手に決めちゃっている。私が言うのです、心の中で。「一番ないのは『やる気』がないんですよ」。やる気がなくて民間の繁栄はない。皆やる気の塊なのです。大小ありますがお金を貰っているのです。やる気がなくて「一応」やっている。「いちよう」も大事。胃腸も銀

杏も大事、樋口一葉も素晴らしい。でも、職員の「一応」はダメなんだ。やってるフリはダメ。成果を上げないとダメなんだ。小池都知事は雲の上の存在ですけれども、「わくわく」とか「成果を上げる」とか。一年で2回も3回もこれもこれもこれもこれもと。私の方がトップとしては先輩なので、「私の事をやっているな」というふうに思っています。何かと言うと、都知事だろうが大阪のどなたかでも私は負ける気はしないのです。人間の力量というのは、無い力量でも「最初から臆してどうするんだ」という気持ちです。「日本で一番の市長」とてもう言っちゃったんです。気がおかしいのです。おかしいヤツはおかしい事をしないとまたもっとおかしくなっちゃう。ですから、今、市の職員が完全に変わりつつある。

皆さんに、これは私が決めた事じゃなくて「何か飯能市は起こりつつある」「起こったような感じがする」というのは、若い女性、お母さん方が行政に参画してくれている事。これは何かと言うと、皆さんみたいに行政に興味がある方が応援して下さいだけではないのです。0歳から100歳までの方々、皆に飯能市・行政に目を向けて頂く。簡略化も止める。「トクホ」とか「ウンキョウ」とか。知ってるから言うんじゃない。「3つのC」「うれしい」「たのしい」、さらに皆さんの評価で「素晴らしい」が付く。皆さんみたいな行政に精通された方のみでなく8万有余の方が、分かり易い言葉で、行政との隙間もない境も垣根もないというのが、市長のやる事だというふうに思っています。

そして、いろいろな事を昨年もやらせて頂きました。前後しますが、浄化センターの太陽光発電。1日約25万円、何もしないで稼いでくれるのです。去年の9、10月、太陽が無くなったかと思う位の大雨だったのですがそれでも約1億円稼いでいる。管理はないのです。全部委託で、儲けだけが私のところに入る。自主財源を稼ぐ。「税金で食ってるんだろう」、確かに。でも、税金だけだったら誰が市長になっても同じなのです。独自財源でお金を稼がなければ市長じゃない、と今思っています。一般的な市民税・法人税を頂いて満足していいのか。皆さんのようにお金持ちが潤沢な生活をする事が飯能市民のしあわせに繋がる。その前は、切り詰め切り詰め、カットカットと。私は床屋さんではありませんから「カットしない。なるべくなら使うものをドーンと使えよ」と。今回の事業も1000万円ではかえってマイナスになるので3000万円にドーンと。何の根拠もないのです。でも私は3億稼げると思ってますから使うものはドーンと使うのです。お金を稼ぐのです。まさに飯能市も民間と同じ気持ちでやっていると思っていますので、お金を稼がないと市民生活は良くなりません。

だから市長というのは、もう一度考え直すと「お金を稼げる」、汗をかいて稼ぐのです。「嫌な事は全部、副市長に」と副市長の前で言っていますが、言えるようになるまで時間が掛かりました。それ位大胆でないと大きな

日本で一番の市にならないのです。稼ぐのです。大胆な気持ち。何か兆しが向いてきたなど。飯能市民は気分が良くなければいけないのです。「どうせダメだろう」から「はい、すぐ行きますよ」と。気分を良くして頂く。

最新の資料から。本年3/25から始まるS-TRAIN。飯能～横浜、指定席。画期的なものです。2年前、横浜高速鉄道の社長、西武鉄道の社長と、新宿歌舞伎町で三者会談。お酒を飲みました。女房に「金貸してね」と言って返してないのですけれども、パーッとやった。その時に頼んだのです。「レッドアローを飯能から横浜まで」と。

大河原工業団地、100%。9/30現在、15,6231,8739円、飯能市の税収が増えています。上下水道、市民税、都市計画税、固定資産税もです。まだまだこれから入ります。いろいろな事をやってもらっています。

ふるさと納税。返礼品は、墨田区からのグラス270件。「キタムラ」のバッグ1400件。去年の12月で1億5000万円。「重慶飯店」中華おせち90件、540万円。タカシマヤ全国20店舗でも200位なのです。社長と部長が来飯、御礼がありました。「キタムラ」レディースバッグ6万円200件、1200万円。メンズバッグ8万円が90件、720万円。市長をやらなくて民間になってどんどん儲ければいいなと思ったのですが「ゆきやなぎ」もそれまでは行ってませんけど(笑)。

市民の皆さんのしあわせに繋がるのですね。これで満足していません。関東で3番。入れば入る程ニコニコしているのです。家に帰ってもブスツとしていたのですが「この頃はお父さんニコニコしてるね」って。

西武ハイヤーの売上、前年比3%アップ。減少がプラスに転じた。ヘリテイジも前年比10%アップだそうです。ロータリーの皆さんのお蔭と思っています。何かが起こっているのです。観光だけでなく経済もうまくいっているような感じが私はしているのですね。ですから「何か事を起こす」というのは汗をかければ私は出来ると思っています。判で押したような事をやっていると「消滅可能性ナントカ」になっています。露骨にしっかりと態度に出さなくてははいけない。

福祉の方も今、すごいのです。日本で一番二番になっている。中央大学大学院のトップの教授から私に御礼の手紙が来ました。市民後見制度で4人のメンバー、聴講生を飯能市から送っています。

飯能市が単なるメツア人気だけではなくしっかりと腰を据えて汗をかかせて頂いております。是非皆様にもその思いをもって大きな力になって頂きたいと思うのです。と言うのは、まだ職員でも他人事だと思っているのが居るんです。「公務員ってこういうものだから誰が決めるんだよ(私が決めるんだ)」「誰が市長になっても同じだ(同じではない)」。『発展都市』と私が勝手に決めたのです。「消滅可能性」から去年は「発展可能性」、次は何かと言うと「発展都市」なのです。

某大学で取材を受けました。「日本一の飯能市に。画期的な取り組みで注目を集める地

方創生のリーダー」こんな事はどうでもいいのです。「固定観念にとらわれない行動派」こんなのもどうでもいい。これが大事なのです。「言葉を発する度に冗談が交じり笑いが巻き起こる」。「やっぱり吉本興業に入ればよかった」と私、思ったのですが、かっこ書きに『「こんな市長さん見た事ない』と誰もが思うに違いない。私は「してやった」と思ったのです。判で押したような市長ではなくて「こんなおかしい市長は見た事ない」と。皆様にそう思って頂くのが市長として私は素晴らしいと思っているのです。自画自賛というのは、誰が見ても注目を浴びるようなおバカをする事が今、私に求められている事だというふうに思っています。家に帰って女房の前ではドキドキしますけど他へ行ってはおたおたしないようにしているのです。

これが、お願いしてご寄付頂いた西川材の名札。私は顔ですから常にこれをやって行こうと。飯能市が日本で一番になりたい。ならせよ。そのためには私は何でもしますから。金儲けは皆さんの方が得意でしょうけれども、役所の金儲けっていうのはオレに任せろよと。という事は皆さんにまたご寄付に行くかも知れません(笑)。「そうだな、財源必要だな」と納得して頂いた方には是非来年度、とんでもない事が起こるのです。皆さんのお力で是非日本一の飯能市政にしたいなというふうに思っています。

「こんな広報なんて」と皆に言われていますがものすごく評価高いのです。私が責任をとるからと。楽しいかなと私は思っています。

もっともっと面白い話があったのですが、また次回にさせて頂きまして、独演会を今度はさせて頂ければ(笑)有難いというふうに思っております。これは私の得意分野ですのでもうベラベラいきますけども。

今年も是非ロータリーの皆様の限りないお力を賜ります事、そしてまた、ロータリーの際限のないご繁栄を心よりご祈念申し上げ、皆さんの思いの通りいきますでしたけれども、たいへんドキドキしました。是非これからも飯能市とロータリーさんが素晴らしい関係になるようご祈念申し上げ「たくわん」の言葉とさせていただきます。

今日はこのように素晴らしい機会を頂きました事、有難うございました。

平成29年2月のプログラム

(月間テーマ 世界理解月間)

月 日	例会数	行事予定	当 番 [担当委員会]
2. 1	2,737	卓話「天からの宿題 2017 丁酉一白水星歳の考察」 東京ワセダRC 源 真里 様	【四つのテスト】 齋 藤 君 齋 杉 田 君 [R 情報]
2. 8	2,738	卓話「(未定)」	【結婚・誕生日祝】 沢 辺 君 坂 本 君 [環境保全]
2.15	2,739	卓話「飯能RC親睦旅行の PR及び下見報告」 飯能RC(親睦活動委員長)前島宏之会員	土屋(良)君 田 辺 君 [プログラム]
2.22	2,740	休 会 (IMによる振替)	